

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 3 月 29 日

仕事の内容	産業まつり（農業部門）補助事業				
担当部署・課長名	産業振興	課	農政	係	課長名 小川 泉

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	3 - 3	-
【施策名】 都市農業の振興	総合計画書 (ページ)	73	

予算名	款 6	農林業費	項 1	農業費	目 4	園芸振興費	事業 1	園芸振興対策事業費
-----	-----	------	-----	-----	-----	-------	------	-----------

1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 補助対象：東大和市産業まつり（農業部門）実行委員会	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 11月1日現在の市民総数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] まつりを通じ、市内農業の振興やPRを図る	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 来場者
	③ そのために何をしましたか。 イベント運営に対する補助金の支出	→	③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 補助金額

2 指標の推移		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
	対象指標	①の数値	人	85,973	85,876	85,543	/
	成果指標	②の数値	人	41,000	43,000	45,000	/
	目 標	②の目標値					/
	目標値設定の考え方						
活動指標	③の数値	円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	/	

3 経費	事業費（実績）		円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）
	財源	一般財源	円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円				
	人件費 (目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3	
		所要人数(再任用)	人				
		職員人件費(再任用以外)	円	2,480,100	2,475,900	2,473,200	
職員人件費(再任用)	円						
事業費+人件費	円	4,080,100	4,075,900	4,073,200			

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。 市内農業のPRを目的に、昭和46年に市主催で第1回産業まつりを開催し、平成9年から現在の実行委員会形式となった。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 市内農業のPRについては、当初から変わりなく行っている。 市内農業は農地の減少と高齢化が進み、歯止めがかからない状況にある。

仕 事 の 内 容	産業まつり（農業部門）補助事業			
担当部署・課長名	産業振興	課	農政	係 課長名 小川 泉

5 市 民 等 の 意 見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について
	秋の定番イベントとなっている産業まつりは、楽しみにしている市民も多い。 市内農業者による野菜直売のほか、宝わけでは長蛇の列ができるなど、市内農業の振興に寄与している。

6 市 民 協 働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）	
	取組みは無い	取組手法
	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点		

7 課 題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容
	土曜開庁日と開催日が重なるため、会場運営のほか駐車場確保等に課題を有している。
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。
前日準備等における来庁者対応を、課の職員総出で行った。	
(3)(2)を踏まえた今後の課題	
会場設営における来庁者対応につきっきりになり、通常事務が滞っている。	

8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）
	開催日や土曜開庁の実施について再検討
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等
全体的な行事あるいは全庁的な施策のため、調整が困難である。	
(3)改革・改善案による期待成果	
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。	

成果	成果を維持する。	経費	仕事の経費は維持する。
----	----------	----	-------------